

1-3-2 植生

現地調査計画

調査の目的

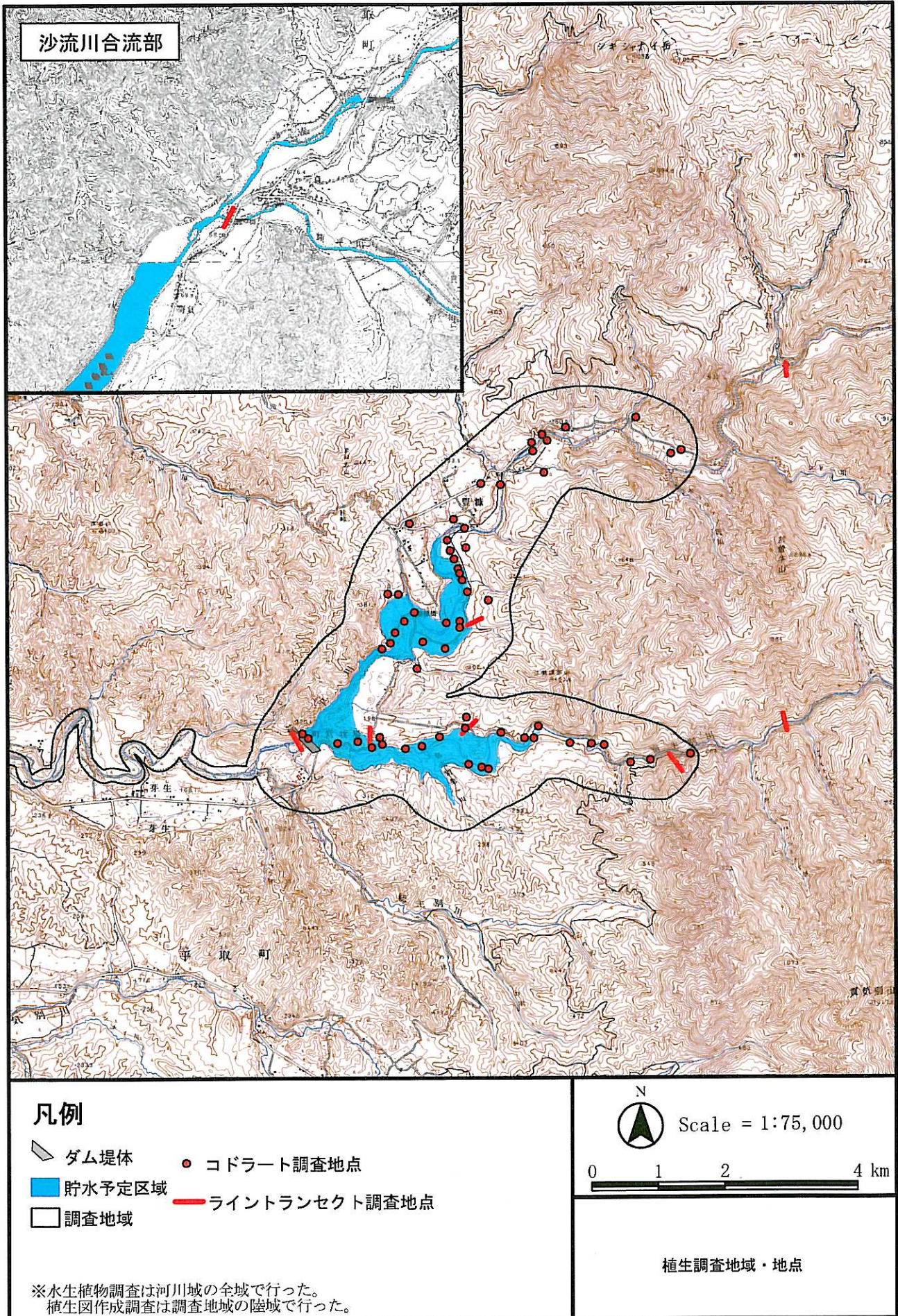
対象事業実施区域及びその周辺並びに下流河川の植生の分布状況を把握するため調査を実施しました。ここでは、平成 16 年度に実施した調査のうち、7 月までの調査結果を報告します。

調査の方法

調査対象	調査項目	調査方法
植生	コドラート調査	コドラート調査は、ブラウン-ブランケによる植物社会学的方法を用いて、群落組成を把握した。
	ライントランセクト調査	陸域を代表とする環境区分(人工林、耕作地、落葉広葉樹林、河畔林、針広混交林の 5 区分)、河川域の環境区分(渓流部河川、耕作地部河川、水田・平地部河川の 3 区分)における代表断面 200 ~ 300m 程度)において、生育種、群落の概要を記録する。記録した内容は植生断面図として整理した。
	植生図作成調査	コドラート調査で把握された植物群落について、空中写真を用いて地形図上に植生区分し、植生図を作成した。
	水生植物調査	調査地域の河川区域内における植物の分布状況を調査し、確認された植物群落を図面に記録した。

調査日程

調査項目	調査時期
コドラート調査	平成 16 年 7 月 5 日 ~ 9 日
ライントランセクト調査	平成 16 年 7 月 5 日 ~ 9 日、7 月 12 日 ~ 15 日
植生図作成調査	平成 16 年 7 月 5 日 ~ 9 日
水生植物調査	平成 16 年 7 月 5 日 ~ 9 日



平成 16 年度調査結果

平成 16 年度調査

調査の結果は、現在整理中です。